



島根県立松江ろう学校 グランドデザイン 2024

聴覚障がい教育(重複障がい教育を含む)の高い専門性を持った学校
聴覚障がい教育に関するセンター的機能を果たす学校

☆本年度の教育目標

自分にとって有益な情報を収集し、自己有用感と自己肯定感をもって、社会の中で自分らしく主体的に様々な他者と協働しながら、目標や課題に向かっていく力を育む



明治時代に、きこえない女の子との出会いから島根の特別支援教育の道を切り拓かれた福田与志校長先生の**慈愛の精神**を受け継ぎ、創立119年を迎えます
(生徒画)

手と心でつながる わかりあえる喜び
～笑顔あふれる松ろう～
＜生徒会作成キャッチフレーズ＞

使命をもって 選ばれる学校に

育てる子ども像
目指す姿

自分らしく主体的に生きる子ども

夢を描きその実現に向かっていく人に

乳幼児教育相談 0歳～5歳		幼稚部 3歳～5歳	小学部 低学年・高学年		中学部	高等部・本科/専攻科 本科(普通科・産業技術科)	寄宿舎
学部・舎の 目指す姿	[0～2歳] 身近な大人との 信頼関係の中で 安心して活動し、 周囲の人やものに 自分から関わろう とする子	想像力豊かに 遊ぶ子 様々な方法で 表現する子 伝え合って なかよくする子	楽しく学び、 進んで考えようと する子 興味関心を持ち、 のびのびと 表現する子	学ぶ意欲をもち、 じっくり考える子 自分の思いを 伝えようとする子	自ら動き、自ら学ぼう とする生徒 自分や友達の良さを 知り共にによりよく 生きようとする生徒	挑戦し続け、 自己実現していく 生徒 自ら社会参加する 生徒	自分と他者を 大切に、 自律心をもって たくましく 生きていく舎生
	子どもに つけたい力	確かな【日本語力】と【学力】・広がる【社会力】・高まる【人間力】					
	力をつける ために 何を学ぶか 何を育てるか	基本的信頼感 安心感 自己肯定感 [保護者支援を通して]	生活言語の充実 みてきく姿勢 やりとりの基礎 からだづくり [豊かな体験・遊びを通して]	学習言語の習得 豊かなコミュニケーション きこえや障がいの理解 様々な見方・考え方の育成 体力の増進・定着	学習言語の深化 自己理解 他者理解 状況を理解する力 協力	情報収集力 説明力 自律・挑戦 「公」の意識・視点 問題を解決する力 協働・協調	自己理解 他者理解 自己コントロール力 情報収集力 生活力 学習習慣
切れ目ない支援体制の構築							
通級指導(小学校・中学校・高等学校)・児童生徒・成人教育相談							

地域とともに
協働キーワード

まなびあう
聴覚障がい教育の専門性と
授業力の向上

つながりあう
自己有用感の育成⇒地域貢献
家庭・地域との連携協働「松ろう応援団」

生徒とともに動く わかりあう
聴覚障がいの理解啓発・センター的機能
「知らない人にも知ってもらいたい」

地域とともにある松ろう

取組の推進を支える学校づくり・体制づくり

＜目指す学校像＞

- ・ 幼児児童生徒が、生き生きと学びあえる学校
- ・ 家庭や地域に信頼され、ともに歩む学校
- ・ 教職員が、互いに高め合い、支え合う学校

＜教育課程の編成及び実施に関する方針＞

- ・ 幼児児童生徒の障がいの状態や特性を踏まえた教育課程の編成・評価・改善
- ・ 社会とのつながり、人とのつながりを意識した教育活動の展開
- ・ 教育課程の実現に必要な教育環境の整備(地域の教育資源や学習環境の確保)